

令和3年12月26日（日）朝日新聞

世代を超えて集う場所に 子ども食堂「キッチン はまゆう」開所



山口県下関市安岡地区の住民が世代を超えて集える場所をめざした子ども食堂「キッチン はまゆう」が25日、同市の横野公会堂で開所した。クリスマスソングが流れるなか、参加者はカレーなどの食事をみんなで味わった。

近くにある社会福祉法人「松涛（しょうとう）会」と安岡地区の二つの自治会などが立ち上げた。この日は、地区の子どもからお年寄りまで約30人が集まり、松涛会の調理場で作ったチキンカレーやコンソメスープ、クジラのミンチカツなどのメニューを味わった。食材は地元でとれた米や野菜の提供、フードバンク活用などで賄うという。

共同代表の斎藤妙子さん（87）は「栄養バランスのとれた食事を提供し幅広い世代の交流の場になれば」と話した。毎月第3土曜日に開所する。地区住民を対象に18歳までは無料。大人は200円。開所時間は午前11時半から午後1時半まで。（水田道雄）